



治田小 学校だより

2026年8月28日

栗東市立治田小学校

NO.7

学校に子どもたちの笑顔が戻ってきます！

まもなく長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの笑顔が戻ってきます。夏休み期間中、子どもたちは家族との時間を過ごしたり、地域の行事に参加したり、普段はなかなかできない体験に挑戦したりするなど、それぞれに充実した時間を過ごしたと思います。こうした経験は、子どもたちの心と体を大きく成長させる貴重な機会となります。一回りたくましくなった子どもたちとともに、実りある前期後半をスタートできることを大変うれしく思います。

さて、9月からは日々の学習はもちろんのこと、運動会や校外学習など、多くの行事が予定されています。子どもたちは様々な活動を通して、新しいことに挑戦したり、仲間と協力したりする中で大きく成長していきます。治田小学校で大切にしていることの一つに「自分から行動する」というめあてがあります。自分の好きなことだけではなく、例えば苦しいことやつらいことにも、自分から取り組んでいくことによって得られることは倍増します。そしてこれは栗東市がめざす非認知能力（レジリエンス）を身に付けることにもつながります。結果だけを求めるのではなく、一人一人が目標に向かって努力する過程を大切にしながら、自分のよさや可能性を発見する学期にしてほしいと願っています。私たち教職員も、子どもたちの挑戦を温かく見守り、支えてまいります。

一方で、夏休み明けは生活リズムがまだ整わず、心や体に疲れが出やすい時期でもあります。十分な睡眠、朝食をしっかりとること、規則正しい生活を送ることは、学習や運動の土台となります。学校と家庭が連携しながら、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう支援してまいりたいと考えております。

9月1日は「防災の日」です

この夏には、熊本地震や千葉豪雨などの想定外の非常変災により、たくさんの方が被災されました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

近年の状況からも、防災への意識を高めることの重要性が改めて認識されています。学校でも夏休み中に職員全体で、消防署員を講師に招き防火訓練を行いました。同時に防火設備や避難器具の点検を行い、有事の際に子どもたちの命を守る行動ができるように取り組んでいます。「防災の日」はこの日に起きた関東大震災にちなんで制定されたものですが、これを機会にご家庭におかれましても、避難場所や連絡方法、非常時の持ち出し品などについて話し合う機会を設けていただければ幸いです。災害はいつ起こるか分かりません。だからこそ、日頃から備えておくことが大切です。



忘れ物についてのお願い

改めて9月より、「放課後に忘れ物を取りに来ないこと」を子どもたちと約束します。忘れ物を取りに来る行き帰りの防犯上や交通安全上の観点から、このような対応をすることとしました。今まで同様、学校を出る前に、各担任から持ち帰り忘れがないかの声かけをします。例えば宿題を学校に忘れてしまった場合、次の日に前日分もするなどの対応を取っていきます。

ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。